

第 125 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

議事概要

日 時：令和 3 年 9 月 28 日(火) 18：30～19：30

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

・会議の概要

<報告事項>

- 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。

<議題事項>

- 県の対処方針を変更し、10/1～10/31 の期間を「経済活動再開に向けた感染拡大抑制期間」とすることを決定した。

1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、照屋 副知事、島袋 政策調整監、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、日下 県警本部長、大城 保健医療部長
名渡山 子ども生活福祉部長、下地 農政企画統括監、金城 土木企画統括監、
嘉数 商工労働部、宮城 文化観光スポーツ部、大城 会計管理者、金城 教育長、
我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、諸見里 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監、
高山 政策参与、テレビ会議システム利用：木村宮古兼八重山保健所長

2 報告事項

(1) 沖縄県内の感染状況について

- 総括情報部から沖縄県内の感染状況について報告【資料 1】
 - ✓ 9/28 の新規発生は 57 名、入院中 223 名、うち重症 6 名、うち中等症 192 名、入院調整 257 名、宿泊施設療養中 177 名、自宅療養 452 名で療養中患者計 1,252 名となっている。
 - ✓ 警戒レベル判断指標の状況について、療養者数及び新規感染者数は第 4 段階に、病床占有率及び新規 PCR 検査の陽性率は第 3 段階に、重症者用病床占有率及び感染経路不明な症例の割合は第 2 段階にある
 - ✓ 飲食店が推定感染源となっている感染者数は、8/8 の週以降、6 週連続で減少

して 25 名となっている。

- ✓ 沖縄県疫学統計・解析委員会の報告によると、9/20 の週の実効再生産数は 0.43 となっており、全県的に減少が続いていることが示されている。
- ✓ また、年代別では、未成年の占める割合が約 3 割と高いレベルが続いているとの報告があった。
- ✓ 今後の見通しとして、9/27 の週も新規陽性者、入院者数は減少すると推定されるが、地域によってはシルバーウィークの影響で感染が再拡大する可能性もあるとの報告があった。

3 議題

(1) 沖縄県対応方針案について

➤ 総括情報部から、沖縄県対応方針の変更について説明。

◆ 沖縄県対応方針変更の理由

- ✓ 本日、国において本県を含む 19 都道府県の緊急事態宣言及び 8 県のまん延防止等重点措置の全てを 9/30 をもって解除することが決定される見通しであることから、沖縄県対応方針の変更について検討が必要である。

◆ 本県の現状について

- ✓ 陽性者数は減少し、緊急事態は脱したが、医療フェーズは最高の第 5 段階にあり、一般診療の制限解除には感染者数減少の維持が必要である。
- ✓ デルタ株の猛威により、依然として地域的流行は続き、家庭内感染等による未成年の陽性者が全体の約 3 割と高い割合を維持している。
- ✓ 新型コロナウイルス感染症は、一旦減少しても感染症防止対策を怠ると容易にリバウンドに至ることから、手指衛生、マスク着用等の感染防止対策を継続するとともに、重症化予防・発症予防に効果のあるワクチンの接種を急ぐ必要がある。

◆ 県の方針について

- ✓ 10/1～10/31 までの期間を感染拡大を抑制し、医療・暮らし・経済を回復させるための期間とし、対策を実施する。
- ✓ ただし、感染拡大の傾向（前週に比べて新規陽性者数が増加）が見られる場合は、新型インフルエンザ等対策特別措置法第 24 条第 9 項に基づく対策を実施する。
- ✓ また、この期間に第 6 波に備え、医療体制の拡充等に取り組む。

◆ 県民・事業者等に対する要請内容について

◇ 県民に対する要請内容について

- ✓ 12 歳以上の方もワクチンを接種するよう呼びかける。
- ✓ 手洗い、マスク等の感染予防対策の継続を要請する。
- ✓ これまでと同様に、混雑した場所・時間の外出を控えるよう要請する。
- ✓ 都道府県間の往来、離島間の往来について、その必要性の検討を要請する。また、渡航の際は、ワクチンの接種、事前の PCR 検査を実施するよう要請する。
- ✓ 模合等の多人数の飲食を伴うイベントを控えるよう要請する。
- ✓ 会食をする際は、4 人以下、3 密を避けて、2 時間以内、1 次会で終了するよう要請する。

◇ 来訪者に対する要請内容について

- ✓ 来沖の際は、居住地の知事が求める都道府県間の移動に関する要請に従い、慎重に検討することを要請する。
- ✓ 来県前には、事前のワクチン接種又は事前の PCR 検査で陰性確認をするとともに、十分な健康観察と感染予防対策を要請する。
- ✓ 来県の際は、「感染防止対策認証店」の利用を推奨する。

◇ 飲食店等に対する要請内容について

- ✓ 営業時間を5時～20時までの間とし、酒類の提供は11時～19時までとすることを要請する。ただし、感染防止対策認証店については営業時間を5時～21時までとし、酒類の提供も11時～20時とすることができる。
- ✓ カラオケ設備の利用自粛を要請する。
- ✓ 介助、介護を要する場合を除き、同一グループ・同一テーブルで4人以内とすることを要請する。
- ✓ 入場者の整理誘導、施設の換気、手指消毒設備の設置、従業員の健康管理等の感染防止対策の徹底を要請する。
- ✓ 県・市町村が実施する巡回活動への協力を要請する。

◇ イベント開催に対する要請内容について

- ✓ 主催者は業種別ガイドラインを遵守するとともに、COCOA・RICCAの導入または名簿を作成するなどの追跡対策の実施を要請する。
- ✓ 全国的な移動を伴うイベント、参加者が1,000人を超えるイベントについては、事前に県と相談するよう要請する。
県が求める要請を満たさない場合は、延期または中止を求めることがある。
- ✓ 業種別ガイドラインの見直し等があった際は、迅速に対応することを要請する。
- ✓ 来場者に対し、ワクチン接種、事前のPCR検査等による陰性確認の勧奨するよう要請する。
- ✓ 収容率については、クラシックコンサート等の大声で歓声・声援がないものについては100%、大声での歓声・声援が想定されるイベントについては50%以内とする。
- ✓ 人数上限は5,000人とする。

◇ 施設に対する要請内容について

- ✓ 入場者の整理誘導、施設の換気、手指消毒設備の設置、従業員の健康

管理等の感染防止対策の徹底を要請する。

- ✓ 入店時の検温、サーモグラフィーの設置等を要請する。
- ✓ 特措法施行令第11条第1項に規定する施設でイベントを開催する場合は、営業時間を21時までとし、それ以外の施設でイベントを開催する場合は営業時間を20時までとする事の協力を呼びかける。

◇ 事業者に対する要請内容について

- ✓ 職場でのワクチン接種の勧奨を要請する。
- ✓ 従業員の体調管理の徹底を要請する。
- ✓ テレワーク、時差通勤の拡大など、通勤時、勤務時の密を防ぐ取組を要請する。
- ✓ 従業員に対し、営業時間短縮要請に応じない飲食店の利用を控えるよう求めることを要請する。
- ✓ 感染リスクが高まる職場での居場所の切り替わり（休憩室、更衣室、喫煙室、社員食堂等）に注意するよう要請する。

◇ 交通事業者に対する要請内容について

- ✓ 主要ターミナルにおいて検温の実施を要請する。
- ✓ 各公共交通事業者は、業種別に定める新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインを遵守することを要請する。

◇ 各市町村における県と連携した取組の実施について

- ✓ 防災無線、広報車等を活用した感染防止対策の周知啓発を行う。
- ✓ 飲食店等への巡回を実施する
- ✓ 公園等の施設における管理者としての取組（施設内における集団飲酒防止等）
- ✓ 発熱時の受診方法の周知に取り組む。
- ✓ 市町村の取組の好事例の周知促進を図る。

- ✓ 陽性者情報を提供し、自宅療養者等を連携して支援する。
- ✓ 保育所等では引き続き保育の提供を継続するとともに、感染が拡大している地域においては、医療従事者等、社会生活の維持に必要なサービスに従事し、仕事を休むことが困難な保護者を除き、家庭保育や登園自粛の協力依頼、又は臨時休園等の検討を依頼する。

◇ 学校等に対する要請内容について

- ✓ 衛生管理マニュアル等に基づく、学校教育活動、学生寮等での感染防止対策の徹底を要請する。
- ✓ 児童生徒の家庭における健康観察を徹底し、体調不良時は登校を控えるよう要請する。
- ✓ 学校行事等を実施する場合は、地域の感染状況を踏まえ、場所、時間、開催方法等を検討するよう要請する。
- ✓ 部活動・課外活動にける、感染リスクの高い活動（集団での飲食、合宿等）の制限・自粛を要請する。
- ✓ 大学、専門学校等では、対面授業・遠隔授業の効果的实施等による両立に向けて適切に対応することを要請する。
- ✓ 学生に対し懇親会等に関する注意喚起を実施するよう要請する。

◇ 公共施設等での取組について

- ✓ 博物館・美術館等の県立施設では、感染防止対策を徹底した上で、20時までの営業時間とする。また、各市町村が運営する施設についても同様の対応を求める。
- ✓ 路上・公園等における集団飲酒などのリスクが高い行動を避けるよう、施設管理者に対し、注意喚起を行うよう依頼する。

◆ 県の取組内容について

◇ 医療提供体制の整備について

- ✓ 重点医療機関等に要請し、病床を確保するほか、入院待機ステーションを設置する。
- ✓ 軽症者向け宿泊療養施設の確保、稼働率の向上に努める。
※那覇地区で新たな宿泊療養施設を10月中旬に開設予定
- ✓ 自宅療養健康管理センター体制を拡充し、自宅療養者へのフォローアップに努める。
- ✓ 宿泊療養施設等で勤務する看護師・保健師の確保に努める。
- ✓ 軽症者向け宿泊療養施設の確保、稼働率の向上に努める。

◇ 重点検査の拡充について

- ✓ 検査可能件数の拡充に努める。※13,000件/1日（8月時点）
- ✓ 濃厚接触者及び接触者向け「沖縄県接触者PCR検査センター（無料）」を設置する等、行政検査の拡充に努める。
- ✓ 学校、保育所、幼稚園で感染者が発生した場合にクラス単位で検査を実施する一斉検査の拡充に努める。
- ✓ 医療機関、高齢者施設、障害者施設、保育園、幼稚園等における抗原定性検査キットの活用を推進する。
- ✓ 希望者PCR検査、飲食店従業員向けPCR検査、那覇空港PCR検査等の各種検査事業を推進・強化する。
- ✓ ゲノム解析による変異株検査体制を構築し、変異株流入の早期発見に努める。

◇ 新型コロナワクチン接種の促進について

- ✓ 広域ワクチン接種センターを活用し、20歳から39歳以下の優先接種を

実施する等、若者世代に対する接種の加速化に努める。

- ✓ 高齢者等の未接種者の把握及び未接種者に対する接種の再勧奨に努める。
- ✓ 接種年齢の「12 歳以上」への引き下げ、アストラゼネカ社製ワクチンの接種開始等、ワクチン接種機会の拡大に努める。検査可能件数の拡充に努める。※13,000 件/1 日（8 月時点）
- ✓ 濃厚接触者及び接触者向け「沖縄県接触者 PCR 検査センター（無料）」を設置する等、行政検査の拡充に努める。

◇ ワクチン接種・検査陰性証明の活用について

- ✓ 10 月初旬を目途に活用に向けた考え方・ガイドラインを示し、国における制限緩和策が示されるまでの間、インセンティブ型で試行運用を行い、活用促進に向けた議論を行う。
- ✓ ワクチン接種証明等の活用の前提として、基本的な感染防止対策の徹底が必要。
- ✓ 民間が提供するサービス（1 品サービス、割引等）で活用されることを想定。
- ✓ ただし、ワクチン接種、接種証明の有無により不当な差別的対応が無いよう配慮する。

◇ その他の取組について

- ✓ 沖縄県感染防止対策認証制度を推進し、安心安全な飲食店・宿泊施設を支援する。
- ✓ 10/1～10/31 の期間、時短営業に協力する飲食店に対し、感染拡大防止対策協力金を支給する。
- ✓ 観光関連事業者に対し、観光関連事業者等応援プロジェクト支援金を支給する。

- ✓ 宿泊事業者が行う感染防止等対策に取り組むための経費を補助する
(おきなわ宿泊事業者感染防止対策等支援事業)

(議題(1)に関する発言等)

- ✓ 県民に対し、子どもたちの感染を防ぐため、オンラインを積極的に活用するよう要請しているが、県立学校もオンラインの対応をするのか質問があった。
→教育庁から、県立学校は原則として通常登校であるが、濃厚接触や感染不安など、やむを得ず登校できない生徒に対してはオンライン等の活用による学習支援を行っていることを説明。
- ✓ 本対処方針の目的について、緩和を制限し経済を回復させることが主たる目的ではなく、今後の感染再拡大を防ぎ、経済活動再開の段階へ移行するための準備期間であることを県民に対して伝えることが重要との意見があった。
- ✓ 10月以降の対策期間について、これまで、県内経済団体には3週間程度を検討していると説明していることから、この期間が1ヶ月となった場合、反発も予想されるとの意見があった。
→しばらくは、リバウンド状況の確認、第6波に対する準備等の時間が必要であることから、対策期間は1ヶ月としたほうがよいとの意見があった。
→経済界の理解を得るために、10月以降、順調に感染者が減少することが確認された場合は解除の前倒しを検討することとしてはどうかとの意見があった。
→総括情報部から、「リバウンドがあった場合、その兆候が確認できるのがおよそ3週間後」と専門家からの意見があったこと、また、国の基本的対処方針において、対策の緩和は段階的に行い、その期間は1ヶ月を目途とするとされていることから、県の対処方針もそれに準じて1ヶ月としていると説明。また、対処方針に前倒し解除の条件を追記すると説明。

- 最後に、県の対処方針を変更し、10/1～10/31の期間を「経済活動再開に向けた感染拡大抑制期間」とすることを決定した。

4 その他

特になし。

5 閉 会